

あっぱっ

厚別区民のページ 2008年10月号



9月1日現在 ()は前月比
 厚別区の人口 129,368人 (-3)
 男 59,918人 (-15)
 人口・世帯数 女 69,450人 (+12)
 世帯数 54,348世帯 (+40)

厚別区総務企画課広聴係

編集

〒004-8612
 厚別区厚別中央1条5丁目
 TEL 895-2400 内線224~226
 FAX 895-2403

厚別人

- 厚別人とは -
 厚別区で、魅力ある
 さざまな活動をして
 いる皆さんの総称です

北星学園大学チアダンス部
 STARRYS (スターリーズ)

新名 七子

Profile (プロフィール)

しんみょう・ななこ
 北星学園大学3年生。部の副代表。2年前から厚別区まちづくり事業企画提案制度に参加し、区民まつりなどの地域イベントで活躍。チアダンスを通じた健康づくりと地域交流を目指す。21歳。

札幌わんぱく館での出張チアダンス交流会の様子



はじける笑顔、 楽しく健康づくり

「笑顔の踊りが、見る人みんなを元気にします」とチアダンスの魅力を語る新名さん。所属する北星学園大学チアダンス部 STARRYS の地域交流活動の中心となり、企画や調整を行っています。

大学から地域へ

部ではチアダンスの大会に向け練習に励むほか、2年前から厚別区まちづくり事業企画提案制度に参加して、健康づくりと地域交流を目指し、区内の施設などで交流会を行っている。「参加者の笑顔にじかに接し、やりがいがあります。チアダンスが地域に浸透していくのも、とてもうれしい」と笑顔で話してくれました。

交流会は、子どもが飽きないようにゲームで間をつないだり、お年寄りが座ったままでも楽しめるように手振りを中心にするなど、「無理なく、楽しく身体を動かしてもらおうため、参加者に合わせた振り付けを考えています」と話します。交流会は大好評で、また教えてほしいという依頼も多いそうです。

今まで活動してきた中で印象的だったのが、クリスマス間近の交流会参加者へ手書きのメッセージカードを贈ったところ、とても喜んでもらったこと。「ダンス以外の交流も大切なんだと、あらためて思いました」と新名さん。

発展した活動

交流会の様子を見ていた厚別区体育館職員から依頼され、五月から週一回、チアダンスの講座で講師としても活躍。大学の部活動から地域へと、その活動は広がりを見せています。

「地域の活動に積極的に参加して、地元の方と楽しく交流しながら、チアダンスを広めていきたい」と今後の抱負について語る新名さん。チアダンスと笑顔の交流で、これからも地域を元気にしていきます。



10月末まで開催する保育園や幼稚園・児童会館に訪問する出張チアダンス交流会の参加団体を募集しています。詳細はこちらへ E: c06090@hokusei.ac.jp

